

錦織地域振興会 だより

錦織公民館

【第112号】

〔発行〕 令和3年8月1日

〔発行所〕 登米市錦織公民館

〔電話兼FAX〕 0220-53-3003

〔メールアドレス〕

nishikiori_kouminnkan@yahoo.co.jp

初心者大歓迎 錦織長生大学グラウンド・ゴルフ大会

概ね60歳以上の方を対象に「長生大学第1回学習会（グラウンドゴルフ大会）」を開催します。
※全戸配布した「お知らせ」を参照願います。

【日時】 令和3年9月8日（水）9時～12時

【会場】 東和総合運動公園「多目的グラウンド」

【参加費】 1人300円（参加賞品代）

【締切】 8月30日（月）まで錦織公民館か各老人クラブ会長さんへ。道具は無料貸与します。

【参加対象者】 地域住民または錦織地域振興会加入団員。初めての参加者大歓迎です。



初心者を交えて交流等を楽しむ参加者
【昨年の同大会／9月1日】

【主催】 錦織公民館・錦織郵便局・錦寿会
嵯峨立和やか会

【主管】 錦織長生大学運営委員会

次の内容で「無料お試し乗車」を実施します。

【対象者】 錦織地区に在住している方で、錦織デマンド型乗合タクシーに未登録の方。

【利用回数】 ・一世帯・一往復分〔片道分2枚〕

・利用料は「無料」※必ず「無料券」を利用

【実施期間】 3年8月2日～10月29日まで

未登録者を対象に

無料お試し乗車を実施／8月～10月

「錦織デマンド型乗合タクシー」

【利用方法】

※タクシー業者（石ノ森観光株式会社）へ電話し「乗車希望日時」と「目的地」を連絡。その際「氏名・住所・電話番号」と「お試し乗車券利用」とお話しし、予約が済んだら「乗車券」に必要な事項を記入し、切り取ります。

※乗車の際、運転手さんへ「お試し乗車券」を渡します。【問合せ】 気軽に錦織公民館へ。
※先に全戸配布した「お知らせ」を参照に。

【主催】 錦織地域振興会

「メディカルアロマ講座」 錦織女性講座 ①

香りが「お薬の代わりに？」

赤ちゃんから大人まで安心して使える自然素材。「メディカルアロマってなに？」という方は、ぜひ、この機会に、薬の代わりになる〔？〕健康的で楽しいアロマの世界を体験してみませんか。講座内容は次のとおりです。

記

【日時】 9月15日（水）午前10時～11時

【会場】 錦織公民館「研修室2」

【講師】 三浦今日子さん（佐沼）

※NPO法人日本メディカルアロマセラピー協会認定アドバイザー

【定員】 先着10名（電話申込可）

【参加費】 1,500円

（材料費2つ分）

【その他】 ・マスク着用・体調すぐれない方はご遠慮願います。

【申込・問合せ／主催】 錦織公民館



第2駐車場北側法面に彼岸花の球根を植える
「錦寿会役員」の皆さん（7月17日／朝）

彼岸花の球根「約千個」植える

錦寿会〔老人クラブ〕では、7月17日〔土〕の朝、東和総合運動公園内第2駐車場に彼岸花の球根約1000個を植えました。昨年も同公園西側法面に約1300個を植えています。この日は役員15名が集合し、球根1個ずつを法面の傾斜に細心の注意を払いバチ型の片手鍬で掘り起しながら約30cm間隔に植え、約1時間で終了。施設側と協議・了承のうえ対応したもので、数年後には、来場者の目を楽しませてくれるでしょう。



令和3年8月号/第112号

「錦織地域振興会・錦織公民館」の

ホームページは「錦織公民館」で検索

錦織公民館・錦織地域振興会の各種の催し等の内容や貸出申請書等の手続き等を掲載しています。

錦織自慢の地場産品「にんにく」

錦織の自慢ベスト展

[3] - ①

昭和50年代以降、錦織地域では稲作以外の根野菜として出荷が盛んだった品目の一つが「にんにく」でした。「にんにく」を栽培している丸山洋司さん〔3区〕とJAみやぎ登米・園芸課の高橋さんからお話を伺いました。

JAに出荷（にんにく部会加入者）しているのは、市内で44名。内錦織地区では14名。米山・南方地区で14名、残りは迫・中田等。2年度の栽培面積は約9.3畝で出荷は約13ト。加入者の販売額は約1,400万円。

昭和62年度宮城県ふるさと農業まつり・にんにくの部で見事県内一（1等賞・県知事賞）に地域の方が初めて受賞してからは、同まつりや仙台市場等から高く評価されて来ました。

昭和62年度に錦織地域で県知事賞

（※現在、同まつりや品評会の開催は無し。）

錦織地区で栽培面積の多い方は約70aで、10a当たり約60万円以上の出荷額。ただ、天候にも左右されやすく、また病害虫との闘いも大変で、にんにく栽培の難しさもあります。



「にんにく」の仕上げ作業を行う丸山洋司さん〔左〕

丸山さん宅では約50aを栽培。秋に自種と購入の種をまき、消毒・追肥・2本立ちの引き抜き等を経て翌年6月末に収穫。その後、機械による乾燥施設で約2週間乾燥させ、出荷前の仕上げ作業で完了。「以前より、にんにく栽培農家は減っていますが、1農家で増やしている方も多い。錦織にんにくのブランドを守りながら、地域ぐるみで品質の良い物を出荷したい。地域全体では後継者不足も課題。私も80歳。でも頑張っています。」と話す丸山さん。地場産品を応援しましょう。

錦織デマンド型乗合タクシー

利用者の感想

- ・東和町内1回利用／300円
- ・中田町内1回利用／400円
- ・登録受付はいつでも可能です



佐藤孝子さん〔4区／78歳〕

病院と郵便局等に利用しています。予約の電話応対も、運転手さんとってもいい方ですね。

昨年までは水曜日に通院していましたが、乗合タクシーが休みになったので木曜日に受診を変更しました。このタクシー事業は便利で本当に助かっています。長く継続してほしいです。

錦織地区内の小・中学生登場 ①



錦織小学校4年生（1区）
山田 七綺（なぎ）さん
「機織沼探検隊」

ぼくたちは、そう合的な学習の時間に機織沼に行きました。小しつ調査せしにり、まご物を観察したりしました。ぼくは71センチもあるライギョがあまりにかかっています、びっくりしました。調べてみたら外来種だこカガツマシに。ちこちこいヌ又マエビ、カワニナを守っていきたいと思います。

※今月号から錦織地区内の小・中学生を紹介いたします。

公民館／臨時事務職員

よろしくお願いします！



臨時事務職員
菅原 翠（みどり）さん
〔南方町下平貝／21歳〕

まだまだ至らない部分もありますが、微力ながら錦織地区の皆さんのお役に立てばと思います。また、多くの方々に関わりを持つよう努力いたします。パワー溢れる錦織の方々には負けないよう、明るく元気に頑張ります。よろしくお願いします。

【渡邊沙耶香・事務職員が7月16日から産休のため、それに伴う採用。期間は12月末迄】